

質問事項に対する回答書

(工事名)関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	12月24日	特記仕様書 設計図(4/8)徳 田橋(上り線)	14 2/69	桁下空間の確保 徳田橋(上り 線)橋梁一般 図	特記仕様書によりますと、徳田橋(上り線)吊足場設置期間中の桁下空間の確保は、4.5mとなっています。現地を確認しますと道路面から桁下までは4.7m程度であり、吊足場の床面は、桁フランジ下部の直下に固定しないと空頭が確保できません。吊足場形状の工夫が必要であり、下フランジの塗装作業時には、床面の取外し作業、高所作業車を使用する作業が必要になると考えられます。そのような場合は協議対象になりますでしょうか。	特記仕様書16-5「桁下空間の確保」に誤謬が確認されたため、訂正を行います。「桁下空間 4.5m」の記載は誤りであり、正しくは「桁下空間 4.0m」ですので、下フランジの塗装作業時も空頭の確保は可能と想定しています。なお、競争参加希望者に対し、別途、訂正図書を通知します。